

【概況】

1 内政

- (1) メーデー
- (2) 第39回ハバナ国際観光展の開催
- (3) 個人向け情報ネットワーク構築の制度化

2 外交

- (1) マロト・スペイン産業・通商・観光大臣の来訪
- (2) ロドリゲス外務大臣のメキシコ訪問
- (3) 辻外務大臣政務官の来訪
- (4) フリーランド・カナダ外務大臣の来訪
- (5) 天野 IAEA 事務局長の来訪
- (6) チャヴォシュオール・トルコ外務大臣の来訪
- (7) ミン・ベトナム副首相兼外務大臣の来訪
- (8) アレアサ・ベネズエラ外務大臣の来訪
- (9) 第18回ALBA政治協議の開催
- (10) 李朝鮮労働党中央委員会副委員長の来訪
- (11) バルデス・メサ国家評議会第一副議長の南アフリカ訪問
- (12) ロドリゲス外務大臣のベルギー訪問
- (13) ロドリゲス外務大臣のロシア訪問
- (14) バルデス・メサ国家評議会第一副議長のエスワティニ訪問
- (15) バルデス・メサ国家評議会第一副議長のエチオピア訪問
- (16) ロドリゲス外務大臣の中国訪問
- (17) ロドリゲス外務大臣のドイツ訪問

3 要人往来

- (1) 来訪
- (2) 往訪

【本文】

1 内政

- (1) メーデー

1日、革命広場にてメーデーの行事として労働団体ほかの行進が行われた。同行事は、午前7時から約1時間半行われ、観覧席の最上段にはラウル・カストロ共産党第一書記、

ミゲル・ディアスカネル国家評議会兼閣僚評議会議長，ブルーノ・ロドリゲス外務大臣等が並び，キューバ国旗の手旗を振って行進に応えた。

(2) 第39回ハバナ国際観光展の開催

6日から11日にかけて，ハバナにて第39回ハバナ国際観光展（FITCuba）が開催された。今回のFITCubaはスペインが招待国であり，ハバナ市創設500周年が主なテーマであった。今回は53カ国から7,000人以上の参加者があり，米国からも20企業が参加した。2020年の次回FITCubaはバラデロで開催予定で，招待国はロシアとなることが閉会式で発表された。

(3) 個人向け情報ネットワーク構築の制度化

29日付フベントウ・レベルデ紙は，7月29日以降，有線・無線による高速個人用情報ネットワーク構築等が制度化される旨報じた。これにより，現在，キューバ唯一のインターネットプロバイダー企業であるETECSAとの家庭用インターネット回線契約，もしくは特定の公園や大型観光ホテルにおける有料Wi-Fi接続，もしくは3G回線接続に限定されているインターネット・アクセスが，7月下旬以降，自営業を含むレストラン，民泊等においても利用できる可能性があるほか，個人による家庭用Wi-Fiルーターの輸入も事前許可制ながら可能となる。

2 外交

(1) マロト・スペイン産業・通商・観光大臣の来訪

6日，レジェス・マロト・スペイン産業・通商・観光大臣は，FITCubaに出席するためキューバを訪問した。また，リカルド・カブリサス閣僚評議会副議長は，キューバを訪問中のマロト大臣と会談し，良好な二国間関係を確認するとともに，政府間委員会の再活性化などのさらなる関係強化に資する行動を推進することで一致した。マロト大臣は，スペイン企業に対する債務支払い計画の提案を要求する一方，米国によるヘルムズ・バートン法第三章の全面適用からスペイン企業を守ることを確認した。

(2) ロドリゲス外務大臣のメキシコ訪問

14日，メキシコを訪問中のロドリゲス外務大臣は，マルセロ・エブラル・メキシコ外務大臣と会談した。温かい雰囲気での会談の中で，両外相は良好な二国間関係が提供する機会を活用する意志を確認するとともに，特に経済・貿易及び移民分野における二国間関係の強化に取り組むことを約束した。また，両外相は地域・国際情勢に係る共通関心事項について意見交換し，ラテンアメリカ・カリブ平和地域宣言に言及されている原則を遵守していくことで一致した。

(3) 辻外務大臣政務官の来訪

15日、辻清人外務大臣政務官はキューバを訪問し、ロドリゲス外務大臣、アナヤンシ・ロドリゲス外務次官、アントニオ・カリカルテ外国貿易外国投資第一次官等と会談したほか、ハバナ市内の日系人慰霊堂を参拝し、日系人の代表と懇談した。また、キューバに駐在する日本企業関係者やJICA関係者との意見交換も行った。2019年は日本・キューバ外交関係樹立90周年に当たる。

(4) フリーランド・カナダ外務大臣の来訪

16日、ロドリゲス外務大臣は、キューバを訪問中のクリスティア・フリーランド・カナダ外務大臣と会談した。ロドリゲス外務大臣は、キューバ政府がカナダとの歴史的かつ相互に利益となる関係に与えている重要性と、全ての分野において同関係を拡大していく意志を繰り返した。また、同外相は、毎年国連総会の場で採択される経済封鎖に反対する決議への伝統的なカナダの支持及びヘルムズ・バートン法の適用に対するカナダ政府の立場に謝意を表明した。さらに、ロドリゲス外務大臣は、安全への脅威に関する証拠が全く無い中、外交・領事官の帰還により、在ハバナ・カナダ領事館におけるキューバ人に対する査証発給業務を停止するというカナダによる決定が、家族や個人の関係及び文化・教育・学術・科学などの分野の交流発展に与える否定的な影響への懸念を表明した。

(5) 天野 IAEA 事務局長の来訪

17日、ディアスカネル国家評議会議長は、キューバを公式訪問中の天野之弥国際原子力機関（IAEA）事務局長と会談した。温かい雰囲気の中の会談で、両者はIAEAとキューバの良好な関係について対話するとともに、協力案件の良好な進捗状況及び同案件強化に向けた可能性について意見交換した。

同会談には、IAEA側からルイス・ロンゴリア・ラテンアメリカ・カリブ技術協力局長及びエドガルド・ペレス事務局長顧問が、キューバ側からロドリゲス外務大臣及びエルバ・ペレス科学技術環境大臣が、それぞれ同席した。

(6) チャヴォシュオール・トルコ外務大臣の来訪

18日、ロドリゲス外務大臣は、キューバを公式訪問中のメヴリュット・チャヴォシュオール・トルコ外務大臣と会談した。温かい雰囲気の中で、両者は良好な二国間関係を強調し、特に貿易及び協力分野において二国間関係を拡大・多様化していく意志を確認するとともに、国際情勢についても意見交換した。

また、同日、ディアスカネル国家評議会議長は、チャヴォシュオール外務大臣の表敬を受けた。温かい雰囲気の中で、両者は良好な二国間関係について対話するとともに、相互関心分野の関係を強化する意志を繰り返した。また、国際情勢についても意見交換した。

さらに、チャヴォシュオール外務大臣は、リカルド・カブリサス閣僚評議会副議長及び

エステバン・ラソ人民権力全国議会議長とも会談した。

(7) ミン・ベトナム副首相兼外務大臣の来訪

20日、ブルーノ・ロドリゲス外務大臣は、19日からキューバを公式訪問中のファム・ビン・ミン・ベトナム副首相兼外務大臣と会談した。友好的な雰囲気の中で、両外相は良好な状況の二国間関係を確認するとともに、二国間の経済・貿易、投資及び協力関係をさらに強化する意志を繰り返した。また、両外相は、2018年が密度が濃く実り多い首脳間の政治対話に特徴付けられる点で一致するとともに、国際情勢に関する共通関心事項についても意見交換した。

また、21日、ディアスカネル国家評議会議長は、ミン副首相兼外務大臣と会談した。親密な雰囲気での会談の中で、両者は良好な二国間関係について意見交換するとともに、貿易・経済・協力関係を拡大する意志を確認した。また、両者は国際情勢に関する共通関心事項についても対話した。

さらに、同日、ラウル・カストロ共産党第一書記は、ベトナム共産党政治局員でもあるミン副首相兼外務大臣と会談した。友好的な雰囲気の中で、両者は歴史的かつ良好な両国の国民、党、政府間の関係について意見交換するとともに、国際情勢についても話し合った。

(8) アレアサ・ベネズエラ外務大臣の来訪

20日、ロドリゲス外務大臣は、第18回ALBA米州ポリバル同盟政治協議に出席するためキューバを訪問したホルヘ・アリアサ・ベネズエラ外務大臣をホセ・マルティ国際空港で出迎えた。

同日夜、ラウル・カストロ共産党第一書記及びディアスカネル国家評議会議長は、アレアサ外務大臣の表敬を受けた。親密な雰囲気の中で行われた会談では、両者はキューバとベネズエラの強固な結びつきを強調することで一致するとともに、地域・国際情勢について意見交換した。ラウル・カストロ第一書記及びディアスカネル議長は、憲法上の大統領であるニコラス・マドゥーロ及びベネズエラ国民の市民・軍連合への支持を繰り返した。一方、アレアサ外務大臣は、キューバ国民及び政府の変わらぬ連帯に感謝するとともに、ポリバル革命がラテンアメリカ・カリブ平和地域宣言で言及された原則を遵守することを確認した。

(9) 第18回ALBA政治協議の開催

21日、ハバナにおいて第18回米州ポリバル同盟(ALBA)政治協議が開催された。同協議には、ディアスカネル国家評議会兼閣僚評議会議長(閉会式のみ)のほか、ダビ・チョケワンカALBA事務総長、ロドリゲス・キューバ外務大臣、アレアサ・ベネズエラ外務大臣、ポール・オキスト・ニカラグア国家政策担当大統領補佐官、ディエゴ・パリ・ボリビア外務大臣、イアン・ダグラス・ドミニカ国観光・法務・航空大臣、カルロス・カ

スタネダ・エルサルバドル外務大臣などが出席した。同協議では、米州における平和を脅かす動き、特にベネズエラへの軍事攻撃の脅威への懸念等を表明した宣言が採択された。

(10) 李朝鮮労働党中央委員会副委員長の来訪

22日、ロベルト・モラレス・オヘダ共産党中央委員会政治局員（国家評議会兼閣僚評議会副議長）は、21日からキューバを訪問中のリ・スヨン朝鮮労働党中央委員会副委員長と会談した。高い二国間関係の水準を反映した親密な雰囲気の中で行われた会談では、共通関心事項について話し合われ、両国国民、党、政府間の歴史的な関係を深化し続けていくことを再確認するとともに、国際情勢についても意見交換した。

同会談には、北朝鮮側からリュ・ミョン・ソン Ryu Myong Son 労働党中央委員会国際部副部長、朴明国（パク・ミョングク）外務副相及び Ma Chol Su 駐キューバ大使が、キューバ側からファン・マルサン共産党中央委員会国際関係局次長及びロドリゲス外務次官が、それぞれ同席した。

また、23日、マルセリーノ・メディーナ外務大臣代行は、李副委員長と会談した。両者は、友好的な雰囲気の中で、二国間関係の現状及び見通しについて幅広く意見交換し、両国の党、政府、国民間の友愛・同胞の結びつきを強調した。

さらに、同日、ラウル・カストロ共産党第一書記及びホセ・マチャード同第二書記は、キューバを訪問中の李副委員長と会談した。親密な雰囲気の中で行われた会談で、両者は二国間の国民、党、政府間の素晴らしい関係について意見交換するとともに、国際情勢についても話し合った。同日、ディアスカネル議長も李副委員長と会談し、同議長は、昨年の北朝鮮訪問の際の歓迎に謝意を表するとともに、金正恩国務委員長兼朝鮮労働党第一書記との会談を満足の意を持って想起した。

(11) バルデス・メサ国家評議会第一副議長の南アフリカ訪問

23日、サルバドル・バルデス・メサ国家評議会兼閣僚評議会第一副議長は南アフリカに到着した後、フリーダム・パークにて、アフリカ独立及びアパルトヘイト政策打倒の戦いで命を落としたキューバ人兵士に栄誉を表するため献花した。その後、同第一副議長は、保健、教育、建築、国防分野で活動するキューバ人専門家代表と意見交換した。

24日、バルデス・メサ第一副議長は、アフリカ民族会議（ANC）、南アフリカ共産党、国家労働組合連盟及び南アフリカ・キューバ友好協会が主催する、キューバ連帯事業に参加した。同事業には、アリストブロ・イストウリス・ベネズエラ副大統領も参加した。また、同日、バルデス・メサ第一副議長は、Ace Magashule アフリカ民族会議（ANC）事務局長と会談した。

25日、バルデス・メサ第一副議長は、大統領就任式に出席した。また、就任式終了後、同第一副議長は、シリル・ラマポーザ大統領を表敬した。同第一副議長は、キューバ政府及び国民を代表して、新たな任期が始まったラマポーザ大統領への祝意を表したほか、経

済封鎖との戦いへの南アフリカの力強い支持に謝意を表した。一方、ラマポーザ大統領は、アパルトヘイト廃止に果たした役割によりキューバが就任式の特別な出席者であったこと及び現在の良好な友好・協力関係を強調した。また、同大統領は、ラウル・カストロ共産党第一書記及びミゲル・ディアスカネル国家評議会兼閣僚評議会議長へのメッセージを託すとともに、招待を受けたキューバ訪問を近いうちに実現すると保証した。

なお、本年はキューバと南アフリカの外交関係樹立25周年にあたる。

(12) ロドリゲス外務大臣のベルギー訪問

23日、ブリュッセルにおいて、ロドリゲス外務大臣は、アニカ・セーデル・スウェーデン外務副大臣と会談した。温かい雰囲気の中で、両者は二国間関係を推進し、強化し続ける意志を強調しつつ、良好な二国間関係について対話した。また、両者は地域情勢、多国間問題についても意見交換した。

また、24日、ロドリゲス外務大臣は、フェデリカ・モゲリーニEU外務安全保障政策上級代表と会談した。温かい雰囲気での会談の中で、両者はキューバ・EU間の政治対話及び協力に関する合意(ADPC)の推進による肯定的な影響について意見交換するとともに、国際情勢及びベネズエラ情勢を含む地域情勢についても対話した。また、両者は、キューバとEUの関係の完全な発展への主要な妨げとなっている、米国による対キューバ経済・貿易・金融封鎖の強化、及び、域外適用を含めたヘルムズ・バートン法第三章の適用による否定的な影響についても対話した。ロドリゲス外務大臣は、モゲリーニ上級代表による、これらの行為を拒否するとの発表に謝意を表した。

(13) ロドリゲス外務大臣のロシア訪問

27日、25日からロシアを訪問中のロドリゲス外務大臣は、セルゲイ・ラヴロフ・ロシア外務大臣と会談した。温かい雰囲気の中での会談で、両外相は良好な二国間関係について確認するとともに、同関係をさらに強化し続ける意志を有していることで一致した。また、両外相は国際情勢及び地域情勢についても意見交換した。会談後、両外相は2020年～2022年の政策対話計画に署名した。

ロドリゲス外務大臣は、ロシアに対する一方的な制裁へ反対するキューバの立場を伝えるとともに、米国による対キューバ経済封鎖解除に向けた戦いへのロシアによる支持に謝意を表明した。一方、ラヴロフ外務大臣は、ヘルムズ・バートン法第三章の適用を拒否した。

(14) バルデス・メサ国家評議会第一副議長のエスワティニ訪問

27日、バルデス・メサ第一副議長はエスワティニを訪問し、アンブロセ・マンドウロ・ドラミニ首相と会談した。同首相は、キューバへの連帯及びキューバ国民の米国による経済封鎖との戦いへの支持を再確認した。また、同首相は、キューバ人医師は人里離れた場

所で医療行為を行っている点を強調しつつ、20名のキューバ人医師団によるエスワティニでの活動を賞賛した。

また、バルデス・メサ第一副議長は、Lindiwe Dlamini 上院議長及び Petros Mavimbela 下院議長ともそれぞれ会談した。両者は保健分野におけるキューバの協力を謝意を表するとともに、キューバ人医師のプロ意識を賞賛した。また、両者はその他の分野におけるキューバとの協力を維持・拡大する関心・意志を表明するとともに、二国間の貿易・投資関係促進の可能性について検討した。

27日夜、バルデス・メサ第一副議長は、ムスワティ三世国王を表敬した。同第一副議長の今次訪問は、ムスワティ三世国王の招待によるものであった。

(15) バルデス・メサ国家評議会第一副議長のエチオピア訪問

29日、バルデス・メサ第一副議長はエチオピアを訪問し、マルコス・テケレ外務国務大臣の出迎えを受けた。また、同第一副議長は Gedu Andargachew 外務大臣と会談し、同外相は米国政府による対キューバ経済封鎖へのキューバ国民の戦いを始めとする歴史的な相互支持関係を強調した。さらに、バルデス・メサ第一副議長は、サヘレウォルク・ゼウデ大統領を表敬した。

同日、バルデス・メサ第一副議長は Demeke Mekonnen 第一副首相と会談した。両者は、両国が1960年3月に公使館を開設して以来、友好・協力関係で強固に結びついていること、二国間関係は2018年1月、当時のムラトゥ・テシュメ大統領のキューバ訪問で強化されたこと、現在27名のキューバ人専門家がエチオピアにおいて保健及び教育分野で活動し、9名のエチオピア人学生がキューバにおいて医学部に通学していること、両国間には、バイオテクノロジー、農業、医薬品製造などの分野において相互に利益となる協力の大きな可能性があることなどを話し合った。

30日、バルデス・メサ第一副議長は、クウェシ・クォティ・アフリカ連合(AU)委員会副委員長と会談した。また、同第一副議長は、アンヘル・ビジャAU代表部大使とともに、オガデン戦争犠牲者への哀悼の意を捧げるため献花した。

31日、バルデス・メサ第一副議長は、Shitaye Minale 人民代表議会副議長と会談した。

(16) ロドリゲス外務大臣の中国訪問

29日、中国を訪問中のロドリゲス外務大臣は、王毅国務委員兼外交部長と会談した。温かい雰囲気の中で行われた会談で、両外相は良好な関係に基づく継続的なハイレベルの往来が行われていることを強調した。また、両外相は、昨年11月のディアスカネル国家評議会兼閣僚評議会議長の中国訪問は二国間の結びつきを反映したものであり、中長期的な取り組みを可能としたことで一致した。ロドリゲス外相は、米国の対キューバ経済・貿易・金融封鎖に反対する中国政府の変わらぬ立場に謝意を表したほか、キューバは「一帯一路」構想及びそのラテンアメリカ・カリブへの拡大に共感していると強調した。一方、

王国務委員は、キューバの国家主権を守るための当然の戦いへの中国の支持を繰り返すとともに、両国の親愛なる友好関係は壊すことが出来ないものであると評価した。会談後、両外相は2020年～2022年の外務省間政策対話計画に署名し、内外記者を対象とした共同記者会見に臨んだ。

また、同日、ロドリゲス外務大臣は、楊潔チ・中央政治局委員・中央外事工作委員会弁公室主任と会談した。対話では、楊委員がキューバとの伝統的な友好関係を強化し、政治的信頼を深化し、統合的な協力を強化し、国際問題及び地域問題に関する調整・協力を緊密化し、両国関係に介入しようとする第三国から共通利益を守るという、中国の力強い意志を繰り返したのに対し、ロドリゲス外務大臣は、二国間関係の進展に対するキューバ政府の満足の意を表したほか、キューバ国民による発展及び米国による経済封鎖に対する戦いへの中国の変わらぬ支持に謝意を表した。

30日、ロドリゲス外務大臣は、人民大会堂において、人民政治協商会議全国委員会主席でもある汪洋・中央政治局常務委員と会談した。同会談で、汪常務委員は2020年には外交関係樹立60周年を迎えるキューバとの二国間関係の素晴らしさを強調した。ロドリゲス外務大臣は、キューバが中国との関係に優先度を置いていることを強調した。

(17) ロドリゲス外務大臣のドイツ訪問

31日、ドイツを訪問中のロドリゲス外務大臣は、ハイコ・マース・ドイツ外務大臣と会談した。会談で、両外相は良好な二国間関係を強調するとともに、特に貿易及び協力面におけるキューバとドイツの関係をさらに拡大し多様化するという相互の意志を再確認した。また、同会談は、その他の国際情勢についても意見交換する良い機会となった。

3 要人往来

(1) 来訪

マロト・スペイン産業・通商・観光大臣

辻外務大臣政務官

フリーランド・カナダ外務大臣

天野 I A E A 事務局長

チャヴォシュオール・トルコ外務大臣

ミン・ベトナム副首相兼外務大臣

アレアサ・ベネズエラ外務大臣（第18回ALBA政治協議出席）

李朝鮮労働党中央委員会副委員長

(2) 往訪

ロドリゲス外務大臣のメキシコ訪問

バルデス・メサ国家評議会第一副議長の南アフリカ訪問（大統領就任式参列）

ロドリゲス外務大臣のベルギー訪問

ロドリゲス外務大臣のロシア訪問

バルデス・メサ国家評議会第一副議長のエスワティニ訪問

バルデス・メサ国家評議会第一副議長のエチオピア訪問

ロドリゲス外務大臣の中国訪問

ロドリゲス外務大臣のドイツ訪問